次期地域福祉推進計画における評価指標の設定について(案)

1. 評価指標の設定の考え方

(1) 基本目標の評価指標

- ・基本理念の実現に向け、基本目標毎に評価指標を設定し、達成状況を評価する。
- ・基本目標の評価は、市民アンケート調査等より、各基本目標に関連する意識に関す る項目を成果指標として設定し評価を行う。

(2) 基本計画(施策)の評価指標

- ・(1) だけでは具体的な取り組みに対する評価が難しいことや、アンケートが毎年 実施できるものでないことから、別途、基本計画(基本施策)に指標を設定する。
- ・<u>指標は、各計画(施策)の中でも重点的に取り組む展開に関連するものを中心に、</u> 数値等の客観的な指標である活動指標を設定する。
- ・基本計画(施策)の評価指標については、事業の見直し等状況の変化に応じて、本 計画の中途でも柔軟に見直しできるものとする。

(3) 各計画 (施策) の進捗管理

- ・基本計画(施策)の評価指標については、定期的に評価を行い、計画の達成度を確認する。
- ・特に重点取組については、毎年度進捗状況と達成度を管理する。
- ・計画の展開に関連する個別事業について、実施状況等の進捗管理を毎年度実施する。

※ 重層的支援体制整備事業の評価

・「重層的支援体制整備事業実施計画」は本計画に内包されるため、本計画の評価指標と一体的に評価を行う。

2. 施策体系と指標との関連性

【基本理念】

みんなで支え合い いつまでもいきいきと 自分らしく暮らし続けることが できる 福祉のまちづくり

【基本目標】

- I 住民参加と地域福祉活動の促進
- Ⅱ 福祉学習の推進と地域の担い手づくり
- Ⅲ 包括的支援体制と権利擁護活動の充実
- Ⅳ 地域で安心して暮らせる基盤づくり

市民アンケート等を通じて、各目標でどの程度成果が出ているか評価を行う。

重点取組を中心に、 客観的な指標を用 いた評価を実施

【基本計画(基本施策)】

- Ⅰ-1 地域における福祉活動の推進・支援 (重点1)
- Ⅰ-2 地域食堂を拠点にした地域づくり
- Ⅰ-3 福祉活動促進のための基盤強化
- Ⅱ-1 福祉学習の推進

(重点2)

- Ⅱ-2 ボランティア・市民活動センターの機能強化と地域福祉の担い手づくり
- Ⅱ-3 福祉専門人材の確保・育成
- Ⅲ-1 包括的支援体制の充実

(重点3)

- Ⅲ-2 権利擁護活動の充実
- Ⅲ-3 情報提供体制の充実
- Ⅳ-1 地域で支え合う防災体制の構築 (重点4)
- Ⅳ-2 高齢、障がい及び子育て支援の分野を超えたサービスの展開
- Ⅳ-3 当事者の社会参加の促進
- Ⅳ-4 福祉と連携したまちづくりの促進
- IV-5 社会福祉法人・福祉事業所の公益活動の促進、企業の社会貢献活動 の促進
- IV-6 再犯防止施策の推進

【計画(施策)の展開】 🎼

各基本計画(基本施策)に関連する個別事業 について、進捗管理を行う。